

要望書

**イルカの『追い込み漁』、イルカの捕獲と殺戮を中止し、
イルカ・ウォッチングの支援など、野生のイルカと共存する道を選択してください。**

宛先： 静岡県農業水産部水産資源室及び水産総室水産振興室
〒420-8601 静岡県追手町 9 - 6
Fax: 054-221-3288
E-mail: suisanshinkou@pref.shizuoka.lg.jp

**静岡県農業水産部水産資源室長ならびに同部水産総室水産振興室長
及び関係者一同殿**

イルカ漁の現場である富戸で、現役の漁師によるイルカ・ウォッチングがすでに始まり、進展しています。いっぽう、伊東市漁業協同組合及び同漁協富戸支所は、静岡県知事の許可を得て、水産庁の指導の下に、イルカの生け捕りを主とした『追い込み漁』を計画しています。

『追い込み漁』によるイルカ殺しはもちろんのこと、生け捕りにしたイルカを水族館産業へ売却することについても、世界的な批判が高まっています。近年イルカ類の生態が明らかにされてきたことから、野生のイルカを捕獲して水槽内で飼育することは動物への著しい『虐待』行為であると考えられるようになったためです。さらに、富戸で捕獲されたイルカの肉が日本政府による暫定安全基準を大幅に超える水銀に汚染されていることも、すでに明らかにされています。

風光明媚な温泉保養地である伊東市にとって、『追い込み漁』によるイルカの捕獲や殺害は、大きなイメージダウンであり、将来的に見ても観光地としての存在を危うくするものです。伊東市だけでなく日本が野生動物を金に替える『野生動物の消費地』として世界の非難をあびることがないように、

- 1) すべてのイルカの捕獲およびイルカの殺戮を中止し、
- 2) イルカ・ウォッチングへの支援など、野生のイルカとの共存の道を選択することを、

伊東市漁業協同組合及び同漁協富戸支所とともに協議し、指導して下さるようお願いいたします。

Comments:

(コメント:) _____

Name & Address:

(名前と住所) _____

Signature:

(署名) _____